

公益財団法人 8020 推進財団  
平成 28 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：

SON(公益財団法人スペシャルオリンピックス日本)岡山地区  
「ヘルシーアスリートプログラム」 歯科健診事業

2. 申請者名：

一般社団法人岡山県歯科医師会 会長 酒井昭則

3. 実施組織：

岡山県歯科医師会・岡山県歯科衛生士会・岡山大学歯学部スペシ  
アルニーズ歯科センター・公益財団法人日本スペシャルオリンピッ  
クス岡山・岡山ライオンズクラブ

4. 事業の概要：

本事業はスペシャルオリンピックス岡山が平成 28 年 9 月 24 日実施するスポーツ大会に  
合わせ、本人・家族・競技指導者等を対象に「歯の健康」についての講話、及びアスリ  
ートを対象とした歯科健康診断、診断結果に合わせた指導を実施し知的障害のあるアス  
リートの口腔の健康の増進、また、スポーツ時の口腔の怪我の予防を図ることを目的と  
する。

5. 事業の内容：

スペシャルオリンピックス日本・岡山「ESKデー in OKAYMA」が平成 28 年  
9 月 24 日（土）9：00 より、岡山市障害者体育センターで合計 73 名の参加者で開催。スペシ  
アルスマイルズ（歯科健診）は午後 2：00 より開催。アスリート、保護者、競技指導者等、約  
100 名を対象として、スペシャルオリンピックスにおけるのスペシャルスマイルズの意義及び  
「歯の健康」についての講話を行い、その後、歯科健診及び指導を行った。

6. 実施後の評価（結果）：

今回の健診事業の対象者は 15 歳～40 歳までの 41 名（内 1 名は健診不能）であった。また、健  
診の方法として日本学校歯科医会の検出基準に基づいた健診及び Standardized Oral Health  
Screening マニュアルに基づいた健診の二通りで健診を実施した。Standardized Oral Health  
Screening マニュアルに基づいた健診については不慣れなため確実に実施できるよう事前に研  
修会を開催。健診結果については歯の欠損について被健診者の約 20%が欠損歯有であつた  
が、年齢階級ごとの DMF 歯数については厚生労働省平成 23 年度歯科疾患実態調査と比較しても  
非常に良好であった。また、被健診者の約 50%が歯肉炎を起していた。